

長脇差（ながドス）忠臣蔵（1962）

メディア 映画

ジャンル 時代劇 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1962/08/12

【解説】

「忠臣蔵」ブームの中、大映が制作したやくざ版「忠臣蔵」とでもいうべき一本。「悪魔の手毬唄」の渡辺邦男が「釈迦」の八尋不二とともに執筆したシナリオを自ら監督した。市川雷蔵、本郷功次郎、勝新太郎ら大映の誇るスターが集結している。

遠州に縄張りを持つ掛川一家の次郎吉は、勤皇派の桂小五郎らと通じていたため幕府老中の本多備前守に疎まれ、斬首の刑に処されてしまう。旅から戻った大黒柱の堀の内喜三郎は、親分の仇討ちの時機が来るまで待つことにし、一家をとりあえず解散させた。浜松城の小松伊織は、父で城代家老の平左衛門に命じられ、喜三郎の動きを探り始める。やがて倒幕軍が出発したため、喜三郎たちは浜松城へ向かうのだった。

【クレジット】

監督 渡辺邦男

企画 浅井昭三郎

脚本 八尋不二

渡辺邦男

撮影 渡辺孝

美術 太田誠一

音楽 福永久広

出演 市川雷蔵

本郷功次郎

勝新太郎

宇津井健

小林勝彦

大瀬康一

丹羽又三郎

島田正吾

藤村志保

浦路洋子

天知茂

名和宏

中村鴈治郎

阿井美千子

月丘夢路